



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月14日

上場会社名 株式会社ストライダーズ 上場取引所 東
コード番号 9816 URL <https://www.striders.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 早川 良太郎
問合せ先責任者 (役職名) 財務・経理本部長 (氏名) 大黒 基司 TEL 03 (5777) 1891
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	5,679	2.8	△10	ー	23	△85.9	2	△96.5
2023年3月期第3四半期	5,526	△3.2	88	ー	167	5.8	76	△43.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 16百万円(△78.6%) 2023年3月期第3四半期 77百万円(△38.8%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年3月期第3四半期	0	32	ー	ー
2023年3月期第3四半期	9	11	ー	ー

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
2024年3月期第3四半期	4,644		2,465		52.5		294	28
2023年3月期	4,651		2,517		53.5		296	42

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 2,438百万円 2023年3月期 2,489百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
2023年3月期	円	銭	円	銭	円	銭
2024年3月期	ー	0.00	ー	5.00	5.00	ー
2024年3月期(予想)	ー	0.00	ー	5.00	5.00	ー

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	7,526	2.1	56	△60.4	107	△53.7	55	△52.9	6	63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名） 、 除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期3Q	8,912,089株	2023年3月期	8,912,089株
2024年3月期3Q	624,659株	2023年3月期	514,109株
2024年3月期3Q	8,352,577株	2023年3月期3Q	8,441,356株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は緩やかに持ち直しつつある一方で、ウクライナ情勢に端を発する世界規模での供給面の制約が顕在化し、欧米を中心とした物価上昇と金融引締めが続くなか、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクや、為替相場をはじめとした金融資本市場の変動等による影響に十分注意していく必要があります。

このような経済状況下、当社グループ（当社及び連結子会社）では、こうした足元のマクロ経済環境に注視しつつ、日本とアジアをつなぐゲートウェイとしての役割を担うという経営方針のもと、国内外における新規投資機会の発掘を続ける一方で、新規事業の検討や既存事業の成長戦略の立案、ならびに経営の効率化等に取り組んでまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間は売上高5,679百万円（前年同四半期比2.8%増）、営業損失10百万円（前年同四半期は営業利益88百万円）、経常利益23百万円（前年同四半期比85.9%減）、税金等調整前四半期純利益23百万円（前年同四半期比86.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2百万円（前年同四半期比96.5%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの名称を「海外事業」より「投資事業」に変更しており、当第3四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

① 不動産事業

不動産事業につきましては、株式会社トラストアドバイザーズにおいてマンションオーナー向けのリーシング及び賃貸管理とマンション建物の受託管理を行うレジデンス事業、並びにマンションオーナーの購入・売却ニーズに対応する不動産売買事業を営んでおります。

レジデンス事業は、前年同期比で管理戸数やサブリース賃貸借契約の賃料水準に大きな変化はありませんでしたが、空室率が低下したことで稼働戸数に比例して家賃収入が増え、増収増益となりました。

また、不動産売買事業は、売上高、粗利ともにほぼ前年同期並みに推移いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の不動産事業の売上高は、レジデンス事業の空室率の低下を主要因として、4,578百万円（前年同四半期比4.0%増）となり、営業利益は138百万円（前年同四半期比41.6%増）となりました。

② ホテル事業

ホテル事業につきましては、現在、成田空港エリアで成田ゲートウェイホテル、倉敷美観地区エリアで倉敷ロイヤルアートホテルを運営しております。

成田ゲートウェイホテルは、千葉県からの要請に基づき、2020年4月から新型コロナウイルス感染症の無症状者・軽症者の一時的な療養者施設として、およそ3年間に渡り運営を続けてまいりましたが、国内における新規感染者数の大幅な減少と新型コロナウイルス感染症の「5類」への移行を受けて、2023年5月末をもって施設提供を終了いたしました。ホテル営業を再開した2023年6月以降は、3年間に及ぶホテル営業の休業からの立ち上がり間もなく、段階的に稼働率を高めていく過程にあること、またコロナ前の主要顧客であった、中国からの団体客の戻りが依然として鈍いことから、療養者施設として運営していた前年同期と比して売上高は落ち込み、当第3四半期連結累計期間においては前年同期比で減収減益となりました。

一方、倉敷ロイヤルアートホテルにおいては、先の新型コロナウイルス感染症の「5類」への移行、および欧米を中心としたインバウンド観光客の回帰を受けて、倉敷美観地区エリアに賑わいが戻るなか、構造的な人手不足に悩まされつつも、ホテル稼働率が前年同期比で大きく改善するとともに、レストラン・宴会需要が回復基調に向かったことで、増収増益となりました。

こうした両ホテルの業績を合算した結果、成田ゲートウェイホテルの営業再開後の業績が大きく影響し、セグメント全体では減収減益となり、当第3四半期連結累計期間のホテル事業の売上高は776百万円（前年同四半期比7.3%減）、営業損失は5百万円（前年同四半期は営業利益144百万円）となりました。

③ 投資事業

当社グループの投資事業につきましては、M&Aグローバル・パートナーズ株式会社において国内投資事業を、STRIDERS GLOBAL INVESTMENT PTE. LTD. において海外投資事業を、それぞれ営んでおります。

当第3四半期連結累計期間におきましては、各国経済において不透明な投資環境が継続する中、新規の投資に対して慎重な姿勢を取りつつも、日本国内の事業承継やインバウンド投資の案件発掘を進めてまいりました。また国内を始め、南・東南アジア、欧州といった地域のスタートアップ投資、とりわけアグリテック、インシュアテック、ヘルステックならびにグリーンテックといった領域に注目してまいりました。

こうした中、7月末にSTRIDERS GLOBAL INVESTMENT PTE. LTD. の投資先の一つである、スリランカおよびバングラデシュにおいてデジタル・メディアプラットフォームを運営するRoar Media社の株式の一部を売却し、これに伴うキャピタルゲインを得ています。

その結果、当第3四半期連結累計期間の投資事業の売上高は28百万円（前年同四半期は売上高3百万円）となり、営業利益は10百万円（前年同四半期は営業利益0百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,780百万円となり、前連結会計年度末に比べ284百万円減少しました。これは主に現金及び預金が387百万円減少した一方で、セグメント区分の変更に伴う投資有価証券の営業投資有価証券への振り替えにより138百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は1,863百万円となり、前連結会計年度末に比べ277百万円増加しました。これは主に土地が207百万円、建物及び構築物（純額）が149百万円増加した一方で、投資有価証券が145百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は4,644百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円減少しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,135百万円となり、前連結会計年度末に比べ91百万円増加しました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が224百万円増加した一方で、1年内償還予定の社債が110百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は1,043百万円となり、前連結会計年度末に比べ46百万円減少しました。これは主に社債が40百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は2,179百万円となり、前連結会計年度末に比べ45百万円増加しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は2,465百万円となり、前連結会計年度末に比べ52百万円減少しました。主な要因は剰余金の配当41百万円および自己株式の取得24百万円を実施したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は52.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月15日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,582,861	2,195,516
売掛金	204,802	206,419
有価証券	150	157
営業投資有価証券	—	138,194
棚卸資産	141,226	89,641
その他	141,250	159,640
貸倒引当金	△5,177	△8,962
流動資産合計	3,065,114	2,780,606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	740,092	889,120
土地	338,351	545,421
その他（純額）	58,821	86,485
有形固定資産合計	1,137,265	1,521,027
無形固定資産		
のれん	91,374	85,283
その他	10,749	9,007
無形固定資産合計	102,124	94,290
投資その他の資産		
投資有価証券	155,265	10,000
関係会社株式	59,645	58,840
繰延税金資産	19,900	20,570
その他	112,334	159,237
貸倒引当金	△190	△190
投資その他の資産合計	346,954	248,456
固定資産合計	1,586,344	1,863,774
資産合計	4,651,458	4,644,381

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	90,992	134,786
短期借入金	10,000	16,700
1年内償還予定の社債	160,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	165,970	390,052
前受収益	169,232	167,265
未払費用	80,467	100,745
未払金	57,324	58,342
未払法人税等	85,415	4,176
賞与引当金	20,825	12,813
預り金	89,228	99,154
金利スワップ	3,868	1,588
その他	110,408	99,610
流動負債合計	1,043,732	1,135,235
固定負債		
社債	40,000	—
長期借入金	735,125	712,437
退職給付に係る負債	11,340	11,773
長期預り敷金保証金	143,043	133,227
繰延税金負債	147,794	143,527
その他	12,898	42,868
固定負債合計	1,090,201	1,043,833
負債合計	2,133,934	2,179,069
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,585,938	1,585,938
資本剰余金	109,730	109,730
利益剰余金	955,765	916,458
自己株式	△164,095	△188,801
株主資本合計	2,487,339	2,423,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,233	△535
繰延ヘッジ損益	△3,848	△1,586
為替換算調整勘定	14,034	17,585
その他の包括利益累計額合計	1,953	15,463
新株予約権	3,375	1,200
非支配株主持分	24,856	25,321
純資産合計	2,517,524	2,465,311
負債純資産合計	4,651,458	4,644,381

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	5,526,057	5,679,631
売上原価	4,147,461	4,310,420
売上総利益	1,378,595	1,369,211
販売費及び一般管理費	1,289,888	1,379,581
営業利益又は営業損失(△)	88,707	△10,370
営業外収益		
受取利息	160	370
受取配当金	1,352	1
受取手数料	31,752	27,760
為替差益	11,765	3,759
持分法による投資利益	5,047	6,363
助成金収入	32,678	—
その他	9,512	10,957
営業外収益合計	92,271	49,212
営業外費用		
支払利息	10,613	9,221
社債利息	1,398	1,005
貸倒引当金繰入額	—	3,125
有価証券評価損	148	—
その他	1,782	1,898
営業外費用合計	13,943	15,249
経常利益	167,035	23,592
特別利益		
固定資産売却益	2,505	212
特別利益合計	2,505	212
特別損失		
固定資産除却損	—	74
投資有価証券評価損	120	—
特別損失合計	120	74
税金等調整前四半期純利益	169,420	23,730
法人税、住民税及び事業税	95,461	25,536
法人税等調整額	△4,266	△4,954
法人税等合計	91,194	20,582
四半期純利益	78,225	3,147
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,334	464
親会社株主に帰属する四半期純利益	76,890	2,682

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	78,225	3,147
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,594	8,116
繰延ヘッジ損益	3,859	2,261
為替換算調整勘定	5,219	3,551
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△418
その他の包括利益合計	△514	13,510
四半期包括利益	77,710	16,658
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	76,375	16,193
非支配株主に係る四半期包括利益	1,334	464

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

セグメント区分の変更により、投資有価証券のうち158,123千円を、営業投資有価証券へ振り替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	不動産事業	ホテル事業	投資事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	4,400,784	835,228	3,312	5,239,325	286,731	5,526,057	—	5,526,057
外部顧客への売上高	4,400,784	835,228	3,312	5,239,325	286,731	5,526,057	—	5,526,057
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	2,009	—	2,009	—	2,009	△2,009	—
計	4,400,784	837,238	3,312	5,241,335	286,731	5,528,067	△2,009	5,526,057
セグメント利益又は損失(△)	97,524	144,281	673	242,480	17,652	260,133	△171,426	88,707

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、IT関連事業、食品関連事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△171,426千円は、主に管理部門にかかる人件費及び経費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	不動産事業	ホテル事業	投資事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	4,560,916	774,733	28,993	5,364,643	314,988	5,679,631	—	5,679,631
外部顧客への売上高	4,560,916	774,733	28,993	5,364,643	314,988	5,679,631	—	5,679,631
セグメント間の内部売上高又は振替高	17,370	1,783	—	19,153	—	19,153	△19,153	—
計	4,578,286	776,517	28,993	5,383,797	314,988	5,698,785	△19,153	5,679,631
セグメント利益又は損失(△)	138,099	△5,405	10,944	143,639	7,780	151,420	△161,790	△10,370

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、IT関連事業、食品関連事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△161,790千円は、主に管理部門にかかる人件費及び経費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの名称を「海外事業」から「投資事業」に変更するとともに、従来「その他」に含まれていた連結子会社のM&Aグローバル・パートナーズ株式会社を「投資事業」へ区分変更しております。

これらは、過年度において連結子会社のPT. Citra Surya Komunikasi株式の一部を譲渡したことにより、報告セグメントとしての「海外事業」の重要性が低下したことと、近年、国内外を問わず投資実績を積み上げた結果、当社グループにおける経営上の意思決定および業績の評価を行なう構成単位が「海外事業」から「投資事業」へと変化した実態を踏まえたことによる変更になります。なお、当社グループでは国内投資事業をM&Aグローバル・パートナーズ株式会社が、海外投資事業をSTRIDERS GLOBAL INVESTMENT PTE. LTD. が担うものと位置付けております。

前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。